

目次

序論	1
第1節 問題の所在	1
第2節 研究の対象地域	3
第3節 先行研究	6
第4節 本論文の構成	9
第1部 漁業利権の発生と確立	14
第1章 清代初期の嫩江—松花江流域のモンゴル旗における漁業	15
第1節 清代初期のホルチン地域の住民	15
第2節 ホルチン地域の漁業	17
第3節 ゴルロス後旗とドウルベト旗における站台の設置	20
第4節 シボ、グワルチャ、ダグールの移動	21
第5節 まとめ	24
第2章 清代中期のモンゴル旗における漁業利権の確立 ——ゴルロス前・後旗を中心として——	28
第1節 モンゴル旗における魚租の発生	28
第2節 ゴルロス後旗における站台の増設	29
第3節 漁業利権をめぐるゴルロス後旗と站台の争い	30
第4節 ゴルロス前・後旗と吉林將軍管轄地との境界分定	34
第5節 ゴルロス後旗と站台との争いの解決	37
第6節 漁業利権確立の意味	40
第3章 嫩江の漁業利権をめぐるジャライト旗と多耐站、ドウルベト旗との争い	46
第1節 ドウルベト旗と多耐站の漁業	46
第2節 ジャライト旗とドウルベト旗、多耐站との争い	47
第3節 ジャライト旗の対応	50
第4章 清代中期におけるモンゴル旗の漁業利権と境域形成 ——ゴルロス後旗の事例を中心に——	55

第1節	モンゴル旗の境界	55
第2節	呼蘭城の設置と境界線の画定	56
第3節	漁業利権に絡んだ境界争い	58
第4節	ゴルロス前・後旗と吉林の境界分定	64
第5節	境界画定の歴史的意味	66
第2部	漁業利権の変容	71
第5章	漁業利権問題から見る清末～民国初期のモンゴル旗一庁（県）関係 —ジャライト旗の魚租問題を中心に—	72
第1節	蒙地開放前のジャライト旗の魚租	72
第2節	大賚庁の設置と権限の拡大	74
第3節	ジャライト旗の魚租の変化	76
第4節	民国期における旗・庁（県）抗争	78
第6章	満洲国期におけるモンゴル旗の漁業利権の変容 —蒙地奉上政策との関係を中心に—	86
第1節	モンゴル旗における地租と魚租	86
第2節	モンゴル旗における魚租の実態	87
第3節	蒙地奉上の経緯	92
第4節	開放蒙地における魚租の状況	93
第5節	開放蒙地における魚租の廃止	95
結論		102
文献目録		107
初出一覧		112